

平成 17 年 9 月

記 者 各 位

カルプ工業株式会社

環境調和型ノンハロ難燃 P P の開発について

弊社（本社：東京都千代田区、社長：長崎英隆、出光興産とライオンの折半出資会社）は、これまで蓄積した配合・混練技術をベースに、難燃剤の分散性を飛躍的に向上させる技術を確立し、環境調和型ノンハロ難燃 P P（ポリプロピレン）を開発し、販売を開始しました。

O A、電気・電子、電設及び産業資材分野の製品に使用されるプラスチック材料には、近年、環境対応のために、燃焼時に有害ガスを発生する可能性があるといわれているハロゲン系難燃剤を含まない難燃材料が求められています。

しかし、従来の技術でノンハロ難燃 P P を製造するには、

- （ 1 ）難燃剤を多量に配合しなければ満足な難燃性が得られない
- （ 2 ）難燃剤の添加量が多いため物性が著しく低下する
- （ 3 ）難燃剤の耐熱性が低いため生産及び成形時に焼け等のトラブルが多い

等の課題を抱えていました。また、価格面でもハロゲン系難燃グレードに比べ極端に割高になり、経済性に問題がありました。

弊社は、これまで蓄積した配合・混練技術をベースに難燃剤の分散性を向上させる種々の検討を行った結果、少ない難燃剤の配合量で UL（米国の難燃規格）1 . 5 mm V - 0 に合格し、併せて耐侯性に優れた、市場ニーズに対応した環境調和型のノンハロ難燃 P P の開発に成功し、一般用途（FR 9 1 3 - 1）と成形耐熱用途（FR 9 7 0 - 1）の 2 グレードの販売を開始しました。

すでに、FR 9 1 3 - 1 は松下電器産業(株)殿の掃除機部品に、FR 9 7 0 - 1 は松下電器産業(株)殿の生ゴミ処理機部品に採用されており、使用実績が拡大しております。

弊社は、26年の歴史をもつポリオレフィン系複合材料のトップメーカーとして、ノンハロ難燃のグレードなど環境負荷の低い材料の開発・販売を通じて、環境に調和した豊かな社会づくりに貢献してまいります。

記

1 . 商品の概要

- （ 1 ）商品名： CAL P 『FR 9 1 3 - 1』：一般グレード
CAL P 『FR 9 7 0 - 1』：成形耐熱グレード
- （ 2 ）タイプ： ノンハロゲン難燃 P P グレード

2. 商品の特長

(1) エコラベル(ブルーエンジェル)に対応可能

燃焼時に有害ガスを発生する可能性があるといわれているハロゲン系難燃剤を含まず、UL94規格に合格(1.5mmV-0)。

(2) 耐候性に優れる

これまで1.5mmV-0のハロゲン系難燃PPには、耐候性が良好なグレードはなかったが、ノンハロゲンの本開発品は卓越した耐候性を有している。

(3) 生産性に優れる

熱安定性に優れ、成形機や金型の腐食が少ない。

難燃剤の耐熱性が良好なため成形時の熱分解が少なく、またそれによる金型腐食も少ない。

リサイクル特性に優れる。

リサイクル時の物性低下、流動性上昇、色調劣化および難燃性の低下等が少ない。流動性が良く、射出成形性に優れる。

PP樹脂ベースとしており流動性が良好なため、薄肉成形が可能である。

3. 用途

耐候性及び成形耐熱性の特長を活かして、以下の用途への展開を推進していきます。

(1) OA、電気・電子機器：ハウジング、部品

(2) 自動車：エンジンルーム内部品

4. カルプ工業(株)の概要

住 所：東京都千代田区神田和泉町1番地277(りそな秋葉原ビル)

資 本 金：1億円(出光興産50%、ライオン50%)

代表取締役社長：長崎 英隆

事 業 内 容：特殊複合合成樹脂の製造販売

5. 添付資料

用語解説、ノンハロ難燃PP物性表(カルプFR913-1のご紹介、カルプFR970-1のご紹介)

以上

～ お問い合わせ先 ～

カルプ工業(株) 販売部 販売企画課 亀田

TEL 03-3862-1221 FAX 03-3851-7681

<http://www.calp.co.jp>